

Title	園乾治先生略年譜
Sub Title	
Author	
Publisher	
Publication year	1972
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.15, No.2 (1972. 6)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Journal Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-19720630-03958987">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-19720630-03958987</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 園 乾治先生略年譜

—昭和47年4月調—

## 1. 出生

明治28(1895)年1月12日, 山口県岩国市錦見5～1908

## 2. 学歴

大正2年3月, 山口県立岩国中学校卒業

大正8年3月, 慶應義塾大学部理財科本科卒業

大正12年4月～15年3月, 在外研究 米, 英, 仏, 独, 特に(米)シカゴ大学, ウィスコンシン大学, (英)マンチェスター大学, ロンドン大学, ケンブリッジ大学に在学, 工業政策(経済政策)保険学専攻

昭和35年3月, 経済学博士 主論文「共済制度の保険学的研究」

## 3. 義塾教歴

〔大正8年4月, 大学令改正施行〕

大正8年5月～ (三菱商事依願退社), 義塾大学(経済学部)助手任用

大正8年9月～12年3月, 経済学部予科講義(経済原論)担当

大正9年4月～12年3月, 商工学校授業(経済学)担当

大正15年6月～ 大学教授(経済学部, 大学院経済学研究科)任用, 工業政策(経済政策)保険学, 研究会担当  
〔昭和24年4月～ 学校教育法(新大学令)制定施行〕

昭和28年4月～ 法学部講義(経済政策)兼担

昭和32年4月～ 大学教授(商学部創設, 移籍)

昭和44年3月, 定年制度施行, 大学教授(商学部)(法学部兼担)退任

昭和44年4月～47年3月, 大学講師(大学院商学研究科)任用

## 4. 義塾役職〔兼任〕

昭和2年4月～44年3月, 体育会スケート部長

昭和4年1月～13年3月, 寄宿舍舎監, 同主任, 消費組合長

昭和13年4月～17年3月, 商業学校主任

昭和17年4月～20年3月, 商工学校主任

昭和25年12月～44年3月, 健康保険組合常務理事, 理事長

昭和32年4月, 同年10月～33年9月, 義塾評議員, 商学部長, 義塾理事

昭和34年4月～44年3月, 学生健康保険組合理事

昭和36年5月～42年5月, 消費生活協同組合理事長

## 5. 塾外教歴

昭和27年4月～33年3月, 東洋大学(経済学部)講師 (工業経営論, 保険論担当)

昭和28年9月～現在, 損害保険事業研究所講師 (保険総論担当)

昭和36年4月～37年3月, 早稲田大学(大学院)講師 (商学研究科 社会保険論担当)

昭和40年5月～現在, 生命保険協会講師 (保険総論担当)

昭和45年4月～現在, 大阪学院大学(経済学部, 商学部)大学院(商学研究科)専任教授 (経済政策, 保険学, 研究会担当,) 同大学協議会委員併任

## 6. 塾外職歴

〈内閣関係〉(審議会委員等)

昭和24年5月～33年8月, 社会保障制度審議会委員

〈文部省関係〉

昭和20年4月～22年3月, 日本学術振興会(第3常置委員会)委員

昭和27年4月～32年3月, 学術奨励審議会(科学研究費等分科会)委員

昭和28年4月～30年3月, 学徒厚生審議会専門委員

昭和29年2月～39年1月, 学術奨励審議会(学術用語分科会)委員

昭和23年4月～現在, 日本学生氷上競技連盟会長

昭和23年4月～現在, 日本スケート連盟副会長

〈厚生省関係〉

昭和21年6月～ 社会保険制度調査会委員

昭和22年12月～23年 厚生年金保険委員会委員

昭和23年7月～25年3月, 社会保険診療報酬算定協議会委員

昭和23年11月～29年8月, 東京都社会保険診療報酬支払基金幹事

昭和25年6月～28年8月, 社会保険審査会委員

昭和30年12月～35年12月, 社会福祉審議会委員

昭和35年4月～38年3月, 臨時医療制度調査会委員, 会長代理

〈労働省関係〉

昭和32年2月～45年6月, 労働者災害補償保険審議会委員

昭和32年2月～現在, 中央職業安定審議会委員・失業保険部会長

〈大蔵省関係〉

昭和30年10月～42年6月, 自動車損害賠償責任保険審議会委員

昭和34年4月～44年3月, 保険審議会委員

〈郵政省関係〉

昭和28年5月～現在, 郵政審議会専門委員

昭和32年5月～43年11月, 簡易保険郵便年金審査会委員

昭和37年4月～現在, 簡易保険郵便年金福祉事業団評議員

〈農林省関係〉

昭和38年2月～現在, 農林漁業団体職員共済組合審査会委員

昭和38年4月～同年10月, 漁業共済制度研究会委員

昭和38年10月～41年10月, 漁船再保険審査会委員

〈東京都その他関係〉

昭和28年4月～現在, 東京社会保険協会囑託・編集委員・会長

昭和24年3月～現在, 東京都医療機関整備審議会委員・会長

昭和25年1月～現在, 東京都社会保険医療協議会委員・会長

昭和32年3月～現在, 東京都国民健康保険団体連合会診療報酬支払基金運営協議会委員・委員長

昭和39年5月～現在, 東京社会保険士協会・日本社会保険士会東京支部・資格審査委員会委員・会長

昭和34年4月～現在, 損害保険料率算定会理事

昭和43年9月～現在, 東京地区厚生年金基金学識経験監事協議会理事・同会長

## 7. 職歴(学術研究団体・その他役職)

大正15年4月～昭和44年3月, 慶應義塾産業研究会・顧問・会長 (現在)名誉会長

昭和15年10月～45年10月, 日本保険学会理事, 代表理事, 常務理事 (現在)名誉会員

昭和27年10月～45年3月，慶應義塾保険学会理事長（現在）名誉会長  
昭和34年4月～現在，生命保険文化研究所評議員  
昭和35年5月～現在，損害保険事業研究所評議員  
昭和42年8月～現在，東南アジア生命保険振興センター評議員・理事  
昭和45年3月～現在，アジア生命保険振興会評議員・理事  
昭和37年10月，東アジア保険会議初代会長（昭和37年東京，39年マニラ，41年バンコク大会出席）  
昭和38年7月，太平洋保険会議日本代表（昭和38年ホノルル，40年コナ大会出席）

#### 8. 賞罰

昭和36年11月，永年勤続(40年)表彰，慶應義塾長  
昭和40年10月，社会福祉功勞表彰，東京都知事  
昭和40年11月，勲2等瑞宝章，内閣  
昭和40年11月，産業教育功績表彰，文部大臣  
昭和43年4月，簡易保険功勞表彰，郵政大臣

## 園 乾治先生出版目録

- ◎マクス・ペアー「英国社会主義史」(下巻)(翻訳)(世界大思想全集), 昭和4年, 春秋社
  - ◎「失業問題」(世界経済問題講座), 昭和7年, 春秋社
  - ◎「国際労働機関」(世界経済問題講座), 昭和8年, 春秋社
  - ◎「国際労働立法」(世界経済問題講座), 昭和8年, 春秋社
  - ◎「労働問題の知識」(万有知識文庫), 昭和9年, 非凡閣
  - ◎「明治初期経済史研究」(共著), 昭和14年, 慶應義塾経済史学会
  - ◎「工業政策」(経済学講座), 昭和16年, 慶応出版
  - ◎「保険学」(経済学講座), 昭和17年, 慶応出版
  - ◎「労働の社会的基礎」(共著), 昭和23年, 雇用問題研究会
  - ◎「保険総論」, 昭和26年, 損害保険事業研究所
  - ◎「保険学」, 昭和29年, 泉文堂
  - ◎「保険学」, 昭和30年, 慶応通信
  - ◎「社会保障」(共著), (毎日ライブラリー), 昭和31年, 毎日新聞社
  - ◎クレイグ著「生命保険の理論と実務」(監訳), 昭和35年, 保険研究所
  - ◎「現代保険学の課題」(共著), 昭和36年, 東洋経済新報社
  - ◎ショットランド著「アメリカの社会保障」(翻訳), 昭和41年, 慶応通信
  - ◎グリーン著「危険と保険」(監訳), 昭和46年, 文雅堂
  - ◎「ロバート・オーエン論集」(共著), 昭和46年, 家の光協会
- (附記) このほか「商業経済辞典」(日本評論社), 「入門経済学辞典」(泉文堂), 「保険辞典」(保険研究所), 「社会保障大百科」(社会保険法規研究会)に寄稿し, 定期刊行物としては「三田学会雑誌」, 「三田商学研究」, 「三田評論」, 「史学」, 「成人」, 「健康保険時報」(以上慶應義塾関係), 「社会保険調査月報」(厚生省社会保険局), 「月刊社会保障」・「週刊社会保障」(社会保険法規研究会), 「共済時報」・「共済新報」(共済組合連盟), 「社会保険新報」(東京社会保険協会), 「港支部報」(港社会保険事務所), 「銀行保険時報」(其社), 「保険春秋」, 「政治経済時論」(峰製造主宰), 「保険タイムス」(其社), 「保険評論」(其社)その他に研究論文などを寄稿しているが, 特に「社会保険時報」には, 昭和26年5月以来毎号巻頭「東西南北」に時事解説を執筆し, 既に20数年に及んでいる。そのうち慶應義塾関係の機関誌「三田学会雑誌」と「三田商学研究」に掲載した論文などは次の通りである。なお「三田評論」, 「保険研究」その他は一切省略する。
- ◎三田学会雑誌
    - ・異本節儉略, 第13巻第3号, 大正8年3月
    - ・保険史上に於けるコレギア, 第13巻第11号, 大正8年11月
    - ・保険と人生, 第14巻第1号, 大正9年1月
    - ・労働者保険の施設を論ず(1), 第14巻第4号, 大正9年4月
    - ・労働者保険の施設を論ず(2), 第14巻第5号, 大正9年6月
    - ・労働者保険の施設を論ず, 第14巻第6号, 大正9年6月
    - ・ゲゼルの「自由経済」論, 第14巻第9号, 大正9年9月
    - ・社会保険の賃銀に及ぼす影響, 第14巻第11号, 大正9年11月
    - ・社会保険の賃銀に及ぼす影響, 第14巻第12号, 大正9年12月
    - ・ギルドの起源に就いて, 第15巻第1号, 大正10年1月
    - ・ロレンツォ・トンチンとその時代, 第15巻第4号, 大正10年4月

- ・保険数学の発達, 第15巻第6号, 大正10年6月
- ・モンテス・ピエタチス, 第15巻第8号, 大正10年8月
- ・米国に於ける健康保険運動(1), 第16巻第1号, 大正11年1月
- ・米国に於ける健康保険運動(2), 第16巻第2号, 大正11年2月
- ・健康保険運動の基調(1), 第16巻第3号, 大正11年3月
- ・健康保険運動の基調(2), 第16巻第4号, 大正11年4月
- ・健康保険運動の基調(3), 第16巻第3号, 大正11年5月
- ・健康保険運動の基調(4・完), 第16巻第6号, 大正11年6月
- ・労働管理問題一班(1), 第16巻第7号, 大正11年7月
- ・労働管理問題一班(2・完), 第16巻第8号, 大正11年8月
- ・失業救済施設に就いて(1), 第16巻第9号, 大正11年9月
- ・失業救済施設に就いて(2), 第16巻第10号, 大正11年10月
- ・失業救済施設に就いて(3), 第16巻第11号, 大正11年11月
- ・失業救済施設に就いて(4・完), 第16巻第12号, 大正11年12月
- ・イギリスに於ける発明の保護と工場工業の成立, 第20巻第10号, 大正15年10月
- ・アメリカに於ける初期の労働組合と労働争議, 第20巻第12号, 大正15年12月
- ・労働階級の覚醒とフィラデルフィアに於ける政治運動, 第21巻第4号, 昭和2年4月
- ・社会保険の範囲に就いて, 第21巻第5号, 昭和2年5月
- ・社会保険の給付に就いて, 第21巻第6号, 昭和2年6月
- ・1830年前後のアメリカに於ける労働階級の政治運動, 第21巻第9号, 昭和2年9月
- ・アメリカに於ける地方的労働組合の活動, 第21巻第11号, 昭和2年11月
- ・1830年代のアメリカに於ける全国労働組合の活動, 第22巻第3号, 昭和3年3月
- ・アメリカ労働運動史に於けるヒューマニタリズム, 第22巻第9号, 昭和3年9月
- ・第19世紀中葉に於けるアメリカ労働階級運動史, 第22巻第11号, 昭和3年11月
- ・南北戦争とアメリカ労働階級, 第23巻第3号, 昭和4年3月
- ・椎名幾三郎著『海上保険論』, 第23巻第12号, 昭和4年12月
- ・「ナイツ・オブ・レーバー」成立前の労働情勢, 第24巻第1号, 昭和5年1月
- ・アメリカ労働階級の政治運動と社会主義思想, 第24巻第9号, 昭和5年9月
- ・1878年以降に於けるアメリカの新労働組合運動, 第24巻第10号, 昭和5年10月
- ・「ナイツ・オブ・レーバー」の構成と其勢力の消長, 第25巻第3号, 昭和6年3月
- ・第19世紀末葉に於けるアメリカ労働運動の概念, 第25巻第8号, 昭和6年8月
- ・ヨーロッパ戦争以前のアメリカ労働組合運動, 第25巻第12号, 昭和6年12月
- ・ヨーロッパ戦争とアメリカ労働階級, 第26巻第5号, 昭和7年5月
- ・アメリカに於ける産業別労働組合運動一班, 第26巻第9号, 昭和7年9月
- ・最近10年間に於けるアメリカ労働階級運動, 第26巻第10号, 昭和7年10月
- ・我国日傭労働者に関する若干の考慮, 第27巻第12号, 昭和8年12月
- ・「アイ・ダブルユー・ダブルユー」の成立, 第28巻第8号, 昭和9年8月
- ・アメリカに於ける失業補償運動, 第29巻第2号, 昭和10年2月
- ・椎名幾三郎『海上保険概論』, 第30巻第5号, 昭和11年5月
- ・椎名幾三郎『海上保険論』, 第32巻第12号, 昭和13年12月
- ・「社会保障制度に関する勧告」の成立, 第44巻第1号, 昭和26年1月
- ・社会保障の現状とその改正計画, 第48巻第10号, 昭和30年10月
- ・「医療保障制度に関する勧告」の批判, 第50巻第4号, 昭和32年4月

## ◎三田商学研究

- 協同組合の共済事業「保険と共済」序篇, 第1巻第1号, 昭和33年4月
- 協同組合の共済事業(補遺), 第1巻第2号, 昭和33年6月
- 古きをたずねて新しきを知る, 第1巻第4号, 昭和33年11月
- 公有物件の災害共済制度, 第3巻第3号, 昭和35年9月
- The Co-operative Insurance in Japan. (Keio Business Review, No. 1), 1962
- 社会保障の父ビパリッジ卿, 第12巻第1号, 昭和44年4月